

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	墓地に関する市民意向と樹林型合葬式墓地に関する アンケート
担当部・課名	保健部 保健医療課
アンケート概要（実施期間 令和7年10月2日～令和7年10月11日）	
市川市では、お墓に対する需要の高まりや、様々なニーズに対応するため、新たに「樹林型合葬式墓地」の整備を進めることとなりました。 樹林型合葬式墓地の整備や今後の霊園運営に際し、皆様のご意見を参考にさせていただきたく、アンケートを実施いたしました。	
市政への反映状況等	
①墓地に関する市民意向について 墓地に関する市民意向のアンケートは令和5年度にも行っており、当時の結果から変化がみられた回答としては、「新たに市川市内にお墓の取得を希望しないのはなぜですか」、という質問に対して、「お墓を必要としていない（散骨を希望している等）」と回答した方の割合が、20%から28%と8%増加しており、また、「お墓を取得するときに重視する条件はどのようなことですか」という質問に対して、「遺族による管理が不要（子や孫の負担にならないこと）」という項目を選択した方の割合が、32%から57%と25%増加する等、お墓に対する考え方が変化していることがわかりました。 ②樹林型合葬式墓地について 市が整備を進めている樹林型合葬式墓地について、「あなたは樹林型合葬式墓地にどのようなイメージをお持ちですか」という質問に対して、「お墓の管理に負担がかからない」という回答が60%で最も多く、次いで「承継が不要であることから子や孫へ負担をかけずに済む」が58%、「一般的なお墓と比べて墓石の費用がかからず、使用料が安価である」の回答が57%となったことから、多くの方がお墓の使用料が安価であり、維持管理や承継が不要な形態のお墓というイメージを持たれていることがわかりました。 また「樹林型合葬式墓地に期待することはどのようなことですか」という質問に対しては、「誰しもが利用しやすい金額の使用料であること」の回答が69%で最も多く、次いで「樹木等の維持管理が適切になされること」の回答も50%であったことから、使用料が安価であるとともに、お墓の維持管理が適切になされるよう求められていることがわか	

りました。

更には「既にあるお墓を墓じまいした際の改葬先として使用できること」と「生前（遺骨を未所持）でも申込ができること」の回答も 32%あったことから、より多くの方を受け入れられるよう樹林型合葬式墓地使用者募集時の申込対象者について検討を進めてまいります。

今回のアンケートにおいては、2,883 名という大変多くの方からご回答をいただくことができました。本アンケートの結果を踏まえ、引き続き樹林型合葬式墓地整備を進めるとともに、より良い施設としていけるよう今後の霊園のあり方についても検討してまいります。ご協力ありがとうございました。